

新春白部

発行
日本共産党
春日部市委員会
春日部市粕壁東
6丁目7-12
電話 748-5159
FAX 748-5179

10月15日公示、27日投票で総選挙

行き詰った政治・経済の打開を

10月1日の臨時国会で発足した石破内閣は、内閣発足前の9月30日に「10月15日公示、27日投票で総選挙を実施したい」と表明しました。新首相の所信表明演説と各党の代表質問を行って10月9日(水)に解散とみられています。



日本共産党は「新しい政権

が何をやるのかということをし、きちんと時間をとって国会の審議をおこなったうえで、国民が判断できるようにすることが求められている」と指摘し、能登半島の災害対策の補正予算、旧優生保護法の被害者補償法の成立など、緊急の課題があり、予算委員会を含む審議をおこなったうえで国民に信を問うことを求めています。

自民党政治に代わる
新しい政治を

日本共産党は、自民党の組織的犯罪である裏金事件や物価高騰から国民生活を守る対策、憲法9条を生かした平和外交で戦争しない国づくりなど、自民党政治と正面から対決し、行き詰った日本の政治や経済を打開し、真の平和の道を示して、自民党政治に代わる新しい政治をめざして全力を尽くします。

消費税5%減税
最低賃金1500円

日本共産党埼玉16区衆議院小選挙区の「ながほり健」予定候補は、9月24日に市内全域で街頭宣伝をおこない政策を訴えました。

「自民党の総裁選挙は9名もの候補者が名乗りを上げましたが、国民の怒りと不信が渦巻く、自民党の組織的犯罪である裏金事件や統一教会の組織的癒着について再調査を

するといふ総裁候補は一人もいません。自民党には自浄能力がなく、裏金も統一教会との癒着も解決する気がないということではないでしょうか。国民の怒りに正面から向き合おうとせず、物価高騰に苦しむ国民の痛みを寄り添おうともしない、自民党政治はもう終わらせましょう。

日本共産党は、しんぶん赤旗のスクープに端を発した裏金事件について真相を徹底的に明らかにしていきます。裏金の原資である企業団体献金は全面禁止します。消費税5%減税と最低賃金時給1500円以上で物価高騰から暮らしを守ります。自民党政治と正面から対決する日本共産党を大きく伸ばしてください。車の中から手を振る人「これからもブレずに頑張ってください」と声をかけて通る人など、日本共産党への期待が寄せられました。

〈生活相談は日本共産党へ〉

並木としえ TEL737-4576 大野とし子 TEL746-6136 今尾やすのり TEL761-3676 木下みえ子 TEL734-4677
日本共産党市議団ホームページ <https://www.jcp-kasukabe.jp/>



手話は言語、手話言語条例の制定を

児童虐待・DVゼロで人権を守ろう



大野とし子議員一般質問

9月18日、大野とし子議員は①聞こえない人も聞こえる人も助け合える春日部市をめざし、手話言語条例の制定を②児童虐待、DVゼロをめざし、こどもや女性の人権が守られる春日部市に、について、一般質問を行いました。

手話言語条例制定は、44市町(2023年時点)

2006年、障害者権利条約の中で「手話は言語である」と規定されました。それまでは、ろう学校な

ども、手話は禁止され、口の形をつくり、声を発して言葉にしていく口話法が用いられていました。耳が聞こえず、声が出にくいろう者にとって苦痛でした。

2013年鳥取県で初めて手話言語条例が制定され、全国に広がりました。埼玉県でも制定され、それ以降県内多くの市町村で手話言語条例が制定され、2023年9月現在44市町が制定しました。隣の杉戸町でも

手話言語条例が制定されている近隣市町

- 草加市、越谷市、蕨市、
- 吉川市、宮代町、蓮田市、
- 白岡市、久喜市、行田市、
- 川口市、三郷市、川口市
- 加須市、上尾市、八潮市

検討が始まりました。

大野議員は、手話を守り、多くの人が手話を学ぶ環境を整え、手話を使ってコミュニケーションをとることができる春日部市とするために、手話言語条例の制定を求めました。

市長は、「障がいのない人もある人も安心して暮らせる共生社会の実現のためには、情報アクセスと意思疎通の支援は大変重要な要素であると考えています。情報・コミュニケーション

条例の議論を進めていくにあたり、全ての障がいのある方の障がいの特性に応じた条例とすべく、春日部市自立支援協議会等の皆様と議論を深めていきたい。」と答弁しました。

こども家庭センターと要保護対策協議会の連携を、

2021年春日部市でお

きた児童虐待死の検証会議において、妊娠届出時に家族に対する情報の確認を徹底することやリスクをしつかり把握することの重要性が指摘されました。

市は虐待通告があったら、こども家庭センターのケースワーカーが48時間以内の目視による確認をし、安全が脅かされていると判断した場合は、児童相談所に一時保護を依頼するなど連携をとっています。

大野議員は、児童相談所も関わる要保護対策地域協議会とこども家庭センターが日常的に連携し、気になる家庭は、継続的な見守りが重要であることを指摘し市の対応を質しました。

こども未来部長は「ケースワーカーが情報を共有し、検討会議を経て、必要な支援に繋がっている」と答弁しました。

休日の当番医

- 市立医療センター TEL735-1261(夜間毎日、土・日・祝日)内・外科系 小児救急電話相談 #7119
- 10/ 6(日)春日部西口駅前クリニック (内科系) 中央1-52-8-2階 TEL678-9801 浜崎医院 (小児科系) 備後西3-8-57 TEL745-6000 おおつ整形外科 (外科系) 中央2-17-10 TEL797-5802
- 10/13(日)八木崎診療所 (内科系) 粕壁6973-1 TEL752-2195 安達医院 (小児科系) 栄町3-287TEL761-6398 分娩館医院 (外科系) 備後西5-4-28 TEL739-3883